

企業エントリーNo.2

「食べて、歩いて、笑顔！ 社員の健康応援プロジェクト」

沖縄県連／北那覇法人会

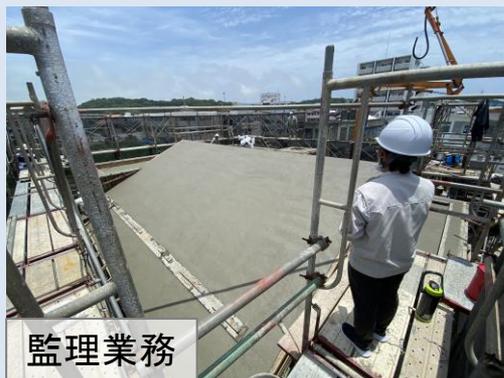
株式会社 東設計工房

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

■取組みに至る背景



設計業務



監理業務

デスクワークが多い

運動機会が少なくなる傾向

〈改善すべき点〉

- 健康状態・精神状態の不調からくる作業効率の低下。
- 今後の働き方改革に求められる勤務時間の短縮のために取り組む

【社是】 ※一部抜粋
◇社員とその家族の**幸せを実現**する

合致

那覇市主催
「頑張る職場の健康チャレンジ」に参加！

- ◇健康グッズの購入
- ◇運動イベント
- ◇講話
- ◇全社員の体調管理
- など



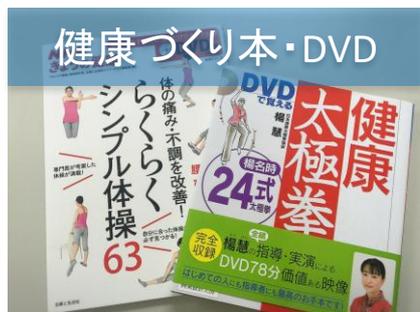
バランスボール購入



栄養講座

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

■『頑張る職場チャレンジ』 2018年4月～2019年3月



社外レクリエーション

24時間電話サポート

スポーツ大会

食事内容の報告

体重計の購入

活動量計の購入

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表



■健康経営優良法人 2019年4月～2023年現在



ラジオ体操



離島トレイルラン



建築見学



ウォーキングイベント



健康チラシ



新年会(地域交流)



トレッキング



階段優先



ランチ会



歯科セミナー



社内BBQ

✓ 社内外レクは
社員家族も参加OK!

✓ 社内だけでなく
地域にも還元!

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

■活動による効果・サイクル

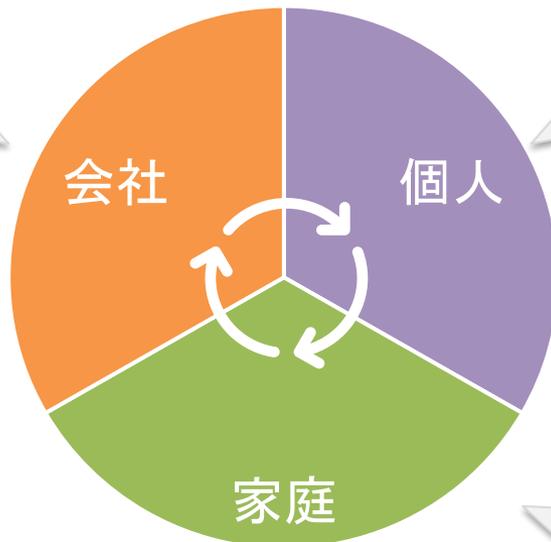


①毎朝の実施で習慣づける

付加価値



地域清掃ボランティア活動



- ・積極性
- ・コミュニケーション力の向上



②社員一人一人の意識向上



③運動習慣が家庭へも浸透

フルマラソンに挑戦！

禁煙に成功！

登山にも興味が出た！

食生活を見直したら
体調が安定した！

健康知識が増えて
早期対処できるように

※社員の声

欠勤者が減り生産性の向上

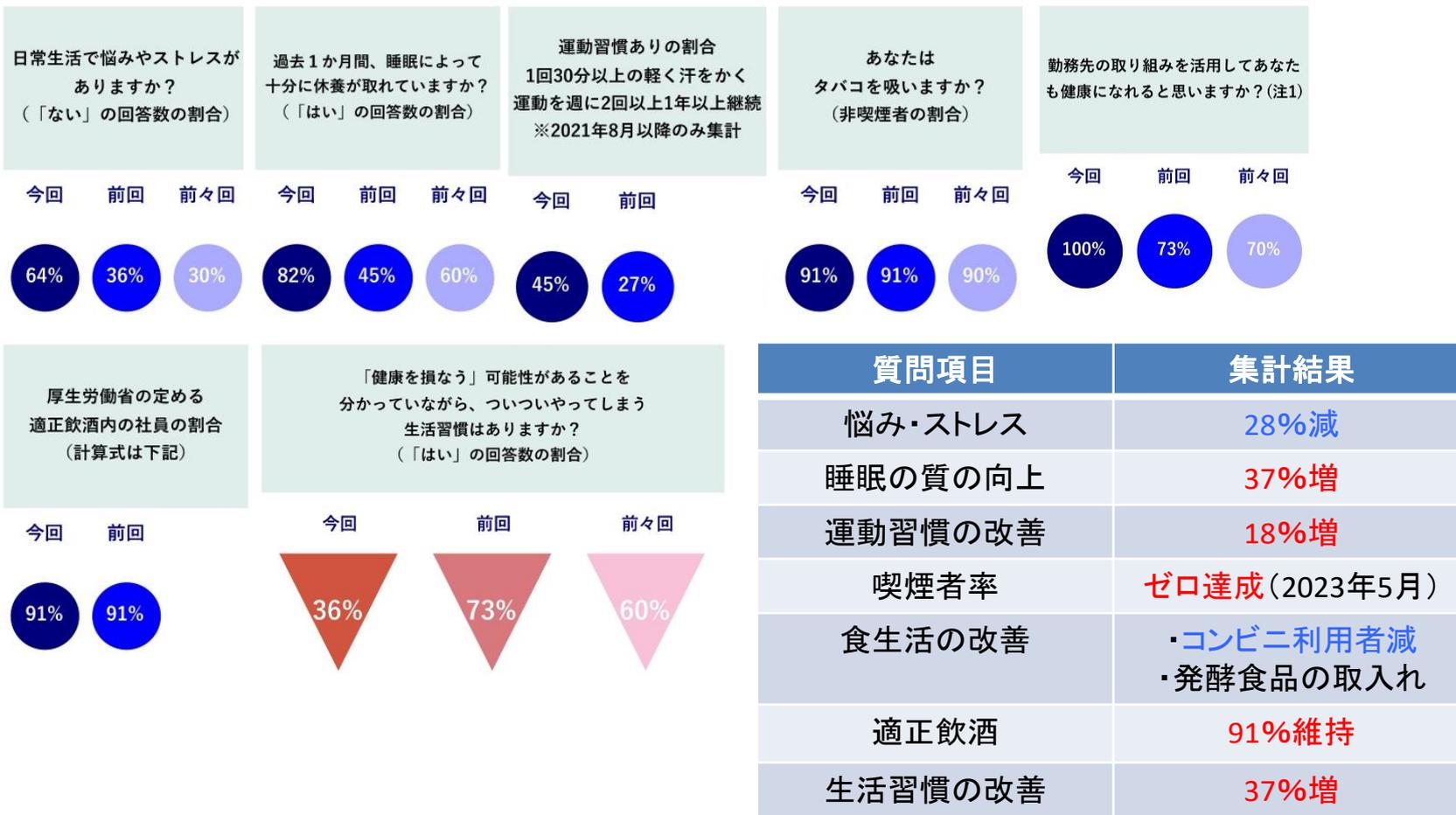
“個人”や“家庭”だけでなく、
“会社”にとっても**好影響に！**

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

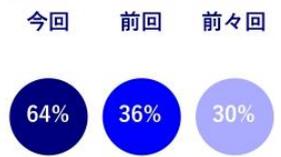


■アンケート 《日常生活》

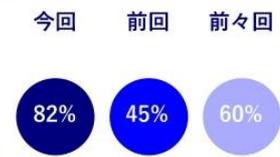
回答者: 全社員11名 ※アクサ生命による調査



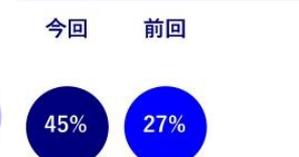
日常生活で悩みやストレスがありますか？
（「ない」の回答数の割合）



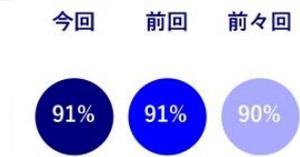
過去1か月間、睡眠によって十分に休養が取れていますか？
（「はい」の回答数の割合）



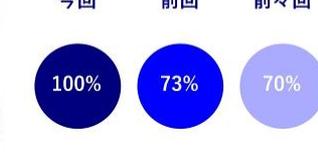
運動習慣ありの割合
1回30分以上の軽く汗をかく
運動を週に2回以上1年以上継続
※2021年8月以降のみ集計



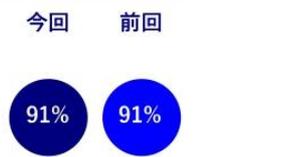
あなたはタバコを吸いますか？
（非喫煙者の割合）



勤務先の取り組みを活用してあなたも健康になれると思いますか？(注1)



厚生労働省の定める適正飲酒内の社員の割合
（計算式は下記）



「健康を損なう」可能性があることを分かっていながら、ついついやってしまう生活習慣はありますか？
（「はい」の回答数の割合）



「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表



■アンケート 《会社・仕事》

仕事満足度

仕事に満足していますか。



● そうだ ● まあそうだ ● ややちがう ● ちがう

ワークエンゲージメント

自分の仕事に誇りを感じる



仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる



● そうだ ● まあそうだ ● ややちがう ● ちがう

全国平均の
1.4倍

貴社評価 全国平均※

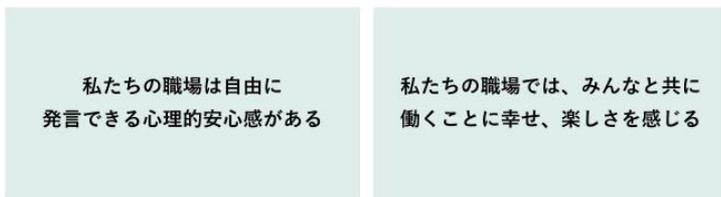
3.7 2.6



全国平均の
1.5倍

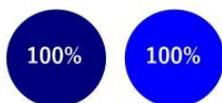
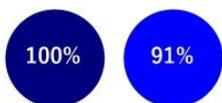
貴社評価 全国平均※

3.8 2.52



今回 前回

今回 前回



質問項目	集計結果
仕事に満足しているか	YES 100%
仕事に誇りを感じる	YES 100%
仕事により活力がみなぎる	YES 100%
自由に発言できる心理的安心感	100%達成(9%増)
働くことに幸せ・楽しさを感じられる職場	100%維持

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

■ 財政健全化への貢献度

年間一人当たりの
体調不良による平均欠勤日数



病気やケガがないときに発揮できる
仕事の出来を100%として
過去4週間の仕事への平均割合
(労働生産性低下率)



生産性向上による損失額の減少

※一人当たりの給与額を
360万円として算出。

〈前々回〉※2021年

360万円 × -22% = 約80万円 (⇒一人当たりの損失額)

80万円 × 11名 = **880万円** (⇒会社全体の損失額)

〈今回〉※2023年

360万円 × -13% = 約45万円

45万円 × 11名 = **495万円**

調査開始時期から2023年現在にかけて、

【損失額】約385万円減(43.8%減)に相当!

【売上利益】前年度比34%増!

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

■社外への発信方法・効果

【SNS等での発信】



当社HPへの掲載

会社広報紙

【玄関先での掲示】



宣言証



認定証



チラシ

2019年～ PR活動

様々な方法でPRした結果
取引先企業のうち**4社**が、健康経営の取り組みを始めた。

認定取得企業(4社)

- ◇(株)IMI CORPORATION ◇(株)okicom
- ◇(株)浅海技術 ◇(有)宜野湾電設

2023年現在

4社すべてが『健康経営優良法人』の**認定企業**となった。
さらに、**2社**が次年度の認定を目指している。

次年度の認定を目指している企業(2社)

- ◇(株)赤マルソウ
- ◇(株)アメニティ

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表



■ 県内初のメディア発信

2023年8月 TV出演

『健康経営』に励む企業として、県内初のTV出演。
健康経営の概要や取り組み内容などのPRを行った。

2023年～2024年 CM放送予定(半年間)

2023年10月 新聞掲載

新聞にも県内初の掲載。

採用面の効果についても紹介。
人材確保にも◎



2023年8月28日 琉球朝日放送『CATCHY』

広告 **健康経営おきなわ優良企業ナビ** Vol.1

人材確保へも好影響

東設計工房(那覇市)

社員の健康が企業の生産性と価値向上につながる観点で、経営として健康管理を考え、戦略的に実践する「健康経営」。経済産業省が推進する「健康経営優良法人」の認定を取得した県内企業を紹介する。

住宅、公共施設などの建築設計を手掛ける東設計工房。山城浩二社長は、2019年の社長就任時から、健康経営を推進する。業務上、パンコン作業が続くため、社内にぶら下がり健康器を設置したり、バランスボールを椅子替わりにしたりすることから始めた。毎朝のラジオ体操、トレッキングやウォーキング大会＝写真＝など、社員と家族が参加できるレクも企画。ストレッチや栄養指導の講習も行う。労働生産性の改善、体調不良での欠勤者の減少という成果が出ているという。

こういった健康経営の取り組みが決め手となり、入社した社員もいる。「心身の健康だけでなく、会社の評価を上げる一つにもなる」と実感している。ことしから社員全員から声を聞いて実施内容を定める方針。山城社長は「継続的に社員みんなで取り組むことで結束力が高まる」と話した。

那覇商工会議所も応援!

同所では会報誌で多種多様な健康経営の取り組みを紹介している。「各社に適した方法を見つけるほしい」(担当の國仲光さん)。

企画:うちなー健康企業会

2023年10月13日 沖縄タイムス新聞

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

■今後も継続していくための工夫

全社員で取り組めるシステム

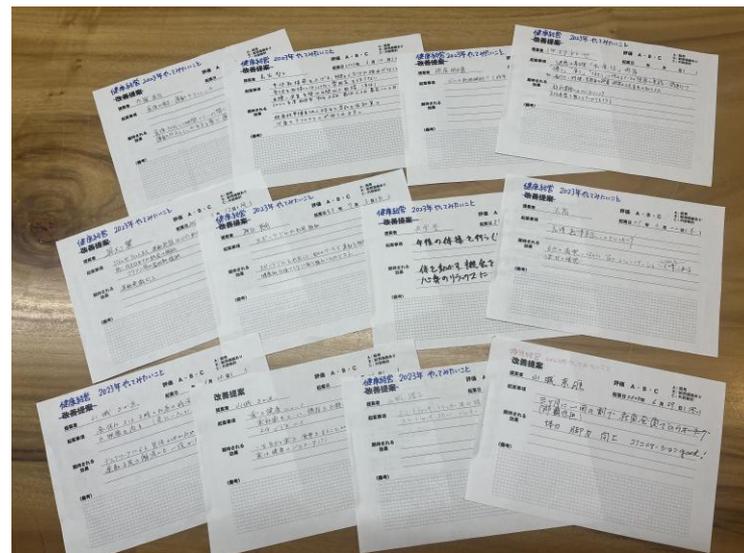
『今年なにをやってみたいか』アンケートを実施。

✓ 担当者だけでなく
全員で検討！

✓ 内容の制限なし！
複数の提案もOK！

✓ 必要な費用は
会社負担！

✓ 次年度の検討にも
つながる！



全社員11名によるアンケート

【2023年度の実施済み項目】

- ▶トレッキング
- ▶フィットネストラッカー購入補助

〈年度初め〉
アンケート実施
対象者:全社員

〈回収・集計〉
全社員で検討し
企画を進める

〈実施〉
網羅できるよう
順に実施

〈次年度へ〉
あふれたものは
次年度に開催

➡全社員にとって、モチベーション・積極性の維持につながっている！